

2019年4月22日

各 位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ BOX # 1 1 7 5

## リスペリドン製剤の適応差異について

抗精神病剤「リスパダール錠 1mg」、「リスパダール細粒 1%」、「リスパダール内用液 1mg/mL」（ヤンセンファーマ株式会社）は、2016年2月に「**小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性**」の適応を取得しました。

これに伴い、後発医薬品との適応差異があることから、本剤は**2019年4月23日(火)**より「**小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性**」のみに限定して、**入院・外来院内処方オーダを開始とします。**

	適応差異	共通採用
オーダ名	リスパダール錠 1mg、リスパダール細粒 1% リスパダール内用液 1mg/mL	リスペリドン錠 1mg「ファイザー」 リスペリドン細粒 1%「トーワ」 リスペリドン内用液 1mg/mL「トーワ」
成分名	リスペリドン	
適応症 用法用量	1. 統合失調症：[成人] 1回 1mg 1日 2回より開始し、徐々に増量。維持量は 1日 2～6mg を原則として 1日 2回に分けて経口投与。年齢、症状により適宜増減。1日量は 12mg を超えない。 2. <b>小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性</b> ： [体重 15kg 以上 20kg 未満の患者] 1日 1回 0.25mg より開始し、4日目より 1日 0.5mg を 1日 2回に分けて経口投与。症状により適宜増減するが、増量する場合は 1週間以上の間隔をあけて 1日量として 0.25mg ずつ増量。1日量は 1mg を超えないこと。 [体重 20kg 以上の患者] 1日 1回 0.5mg より開始し、4日目より 1日 1mg を 1日 2回に分けて経口投与。症状により適宜増減するが、増量する場合は 1週間以上の間隔をあけて 1日量として 0.5mg ずつ増量。1日量は、体重 20kg 以上 45kg 未満の場合は 2.5mg、45kg 以上の場合は 3mg を超えないこと。	1. 統合失調症：[成人] 1回 1mg 1日 2回より開始し、徐々に増減。維持量は 1日 2～6mg を原則として 1日 2回に分けて経口投与。年齢、症状により適宜増減。1日量は 12mg を超えないこと。
区分	処方／院外 <b>入院・外来院内では「小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性」に限定してオーダ可能</b>	処方／共通

\*詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

\*「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。